


低血糖



糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

 **低血糖とは**…血液中のブドウ糖（血糖）が**70mg/dl以下**になった状態です。

- インスリン注射をしている人
- インスリン分泌を促進する薬を飲んでいる人 に起きる可能性があります。



スルホニル尿素薬

速効型インスリン分泌促進薬

… グリメピリド、アマリール、ソニアスなど

… グルファスト、シュアポスト、グルベスなど



 **低血糖による悪い影響**…

①血糖コントロールの乱れ

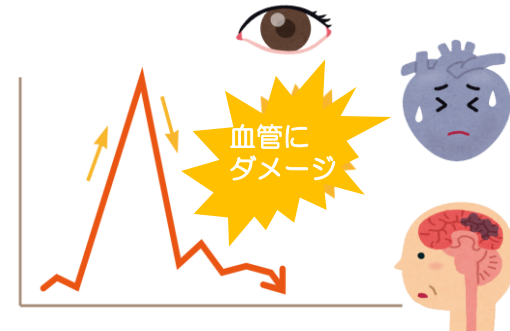
低血糖になると、血糖値を上げるホルモンが増え、逆に高血糖になりやすくなります。
また低血糖への不安から、インスリンや経口薬を減らし、治療がうまくいかない場合もあります。
※血糖コントロールの乱れは、**糖尿病性網膜症**の悪化にもつながります。

②心血管障害

不整脈、狭心症、心筋梗塞などを誘発・悪化させたりすることがあります。

③認知機能障害

認知機能が低下したり、**認知症**が進行しやすくなる場合があります。



低血糖



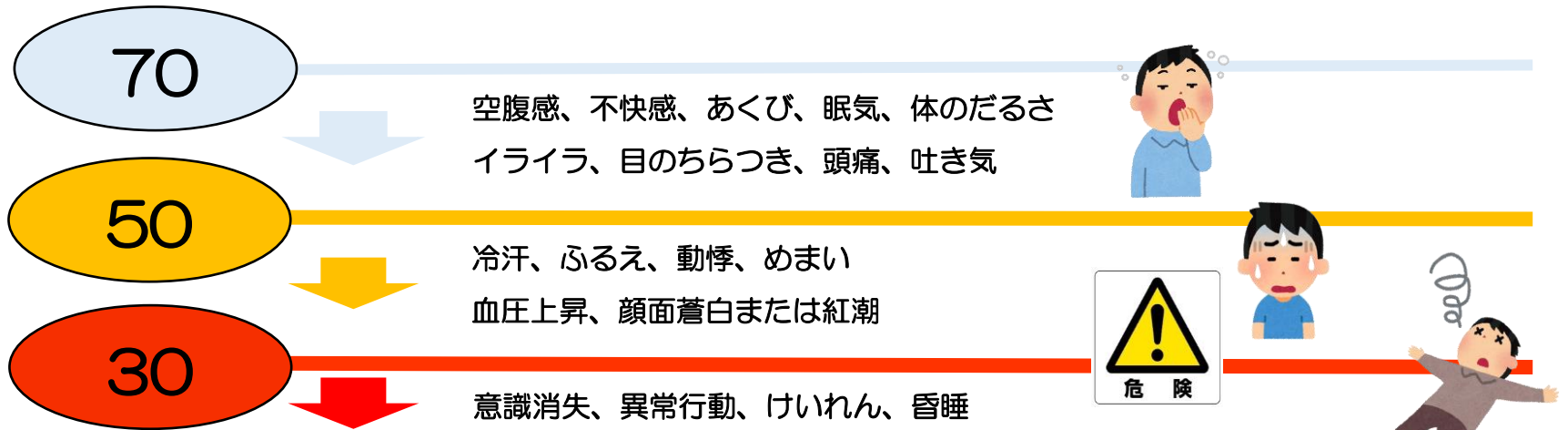
糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

 低血糖について **原因** **症状** **処置** を知っておくことが大切です。

低血糖の原因

 <p>糖尿病の薬の種類や量を間違えた。</p>	 <p>食事の量(特に炭水化物)がいつもより少なかった。</p>	 <p>食事の時間がいつもと違った。</p>	 <p>いつもより長く、激しい運動をした。</p>	 <p>お酒を多めに飲んだ。</p>	 <p>入浴。</p>	 <p>インスリン注射の部位を変えた。</p>
--	---	---	---	---	--	--

低血糖の症状



低血糖



糖尿病患者さんへのワンポイントアドバイス

低血糖の処置

低血糖には素早い対応を！！

低血糖が
起こった

- 意識ははっきりしている？
- 口から糖分をとれる？
- 患者さん自身で対処できる？

はい

患者さん自身が
口から糖分をとる



ブドウ糖10～20gまたは
ブドウ糖を含む飲料（150-200mL）をとる。
15分経っても低血糖の症状が続くようなら、
もう1度 同じ量のブドウ糖を！

いいえ

『重症低血糖』といえます

家族などが患者さんへグルカゴン製剤を投与する

ご家族など周りの方が血糖値を上げるために
グルカゴン製剤（注射薬または点鼻薬）を使う方法があります。

※使用しても症状の改善がない場合…

追加投与しても効果は期待できません！すぐに医療機関を受診してください。

バクスマー
（点鼻薬）

グルカゴン
（注射薬）



具体的な適応や使用方法
についてはスタッフまで。
使用方法の指導をします。